

令和8年度 シラバス

教 科	数学	科 目	数学A	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2単位	教科書	よくわかる 新編 数学A（第一学習社）				
副教材	新版 スタディ数学A（第一学習社）						

学習目標	場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動について、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを正確に活用する能力を養います。 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。
------	--

キャリア教育の視点	粘り強く考えることにより問題が解けたときの喜びを通して、自己肯定感を高めていきます。 数学を通して身に付けた論理的思考力を活用して、他者に筋道を立てて説明する力を養っていきます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1章 場合の数と確率	ベン図を用いて、集合の要素の個数を求めています。	中間調査
	5月	1節 場合の数	樹形図、和・積の法則を使い分けて場合の数を求めます。	
	6月	2節 確率	並べ替える方法が何通りあるかを理解していきます。	期末調査
	7月		グループを作る方法が何通りあるかを考えていきます。 確率の意味や定義を理解していきます。 確率の性質を理解し、いろいろな確率を求めています。	
2 学 期	8月	2章 図形の性質	条件がある場合の確率について理解し求めています。	中間調査
	9月	1節 三角形の性質	三角形の様々な性質を理解していきます。	
	10月	2節 円の性質	チェバの定理・メネラウスの定理を理解し、三角形の線分比や図形の面積比を求めています。	
	11月	3節 空間図形	正多面体の特徴を理解し、それに基づいて面、頂点、辺の数を求めています。	期末調査
3 学 期	12月	3章 数学と人間の活動	約数と倍数、素数と素因数分解、最大公約数・最小公倍数、整数の割り算、ユークリッドの互除法、一次不定方程式、記数法、座標の考え方、ゲーム・パズルの中の数学について学び、数量などと人間の活動のかかわりや数学と文化のかかわりについて理解を深めていきます。	
	1月			

学習の方法	授業の中でまず教科書の内容を理解していきます。その後問題集を用いて演習を行い、授業内容が理解できているか、自分の力で解くことができるかを確認していきます。 予習・授業・復習のいい流れを作り、計画性をもって学習に取り組んでいきましょう。
-------	---

評価の仕方	定期調査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題・小テスト・ノート、授業に取り組む姿勢などを考慮して評価します。 その際、知識・技能や思考・判断・表現や主体的に学習に取り組む態度も考慮します。
-------	---

備考	
----	--